

男女共同参画社会を目指した情報誌

# ウイング

2012.10 NO.1

～ だれもが夢を持って未来へ羽ばたける社会へ ～

## (Gender - equality society) 男女共同参画社会とは

市では、『男女がさまざまな分野に対等なパートナーとして参画し、自らの個性と能力を十分に発揮しながら、多様な生活を認め合い、生き生きと充実した生活を送ることができる社会』と定義しています。

価値観やライフスタイルの多様化など社会情勢が大きく変化するなかでは、今後ますますあらゆる分野において男女共同参画の視点をもつことが必要となってきます。

市では、今後も男女共同参画社会の実現に向けて、様々な施策に取り組んでいきます。

### —記事内容—

- キラキラ人探究！…阪本修さんへインタビュー
- 男女共同参画の推進標語募集のお知らせ
- 第9回鹿嶋市男女共同参画推進大会のお知らせ
- 鹿嶋市の男女共同参画社会への取り組み
- デートDV防止講座
- 相談窓口案内

編集・発行

平成24年10月1日

鹿嶋市男女共同参画推進委員会

鹿嶋市市民協働部まちづくり推進課

〒314-8655 鹿嶋市平井 1187-1

Tel:0299-82-2911 Fax:0299-82-2915

E-mail:machidukuril@city.ibaraki-kashima.lg.jp

「ウイング」は、男女共同参画社会実現に向けた、男女共同参画に対する理解の促進を図るための情報誌です。

# キラキラ人 探究!

み~つけた!

「キラキラ人探究!」では、男女共同参画を  
実践され、イキイキとキラめいている皆さん  
の秘訣を紹介します。

今回は、鹿嶋市神野にお住まいのさかもとおさむ阪本 修 さんにお話しを伺いました。

阪本さんは、鹿嶋市神野に奥様とお住まいで、55歳で退職されてから60歳までの5年間、奥様とキャンピングカーで全国漫遊されました。

でも普通の旅行好き、漫遊好きとはちょっと違います。「じよんのび旅しませんか!」(「じよんのび」とは新潟の方言で、のんびりとかゆったりという意味)と銘打ち、キャンピングカーを使って、運転のできない方、車旅をしたい方をお連れする“輝きプレゼント”奉仕旅行をスタートさせ、今年4月から7月までに計4回開催されたそうです。お話をお聞きしているだけで参加者みんなの幸せの笑顔が見えるようでした。



▲北海道9月の羊蹄山にて



▲岩手県八幡平 雪の回廊にて

さらに、阪本さんは「鹿嶋テニス連盟」の副会長としても活躍されているほか、「かしま環境ネットワーク」や「かしま水を考える会」などにも所属しており、地域で安心・安全・地域活性という、住民にとって一番大切な部分でも活躍されています。

このように地域に貢献され、多忙な日々を送っている阪本さんに、家庭での様子についてもお聞きしました。家庭では、『お互い思いやりの心をモットーに、お互いが尊重しあい、家の中の出来ることは男女対等なパートナーとして、できる範囲でお互いにできることをする。』を信条としているとのことでした。

例えば、洗濯は、自分の物(テニスで汗いっぱいの服)は自分です。家の掃除は、室内の細々した掃除は奥様が、外の力のいる片付け、掃除は阪本さんがすべてを引き受けるというように分担しているそうです。

そして、『相手を尊重し、思いやる心を持ち、何でも話せる一番の友達・パートナーとして、お互いを尊重し合う』を御夫婦の信条としているとも語ってくれました。

まさに“男女がさまざまな分野に対等なパートナーとして参画し、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる社会を目指そう”という「男女共同参画」そのものを実行されている阪本さんでした。

だからこそ、私たちに写る阪本さんは、キラキラ輝いて素敵な人(男・女)なのでしょう。

(インタビューアー：青貫邦子)

- ・「かしま環境ネットワーク」<http://www.kashima-kankyo.net/>
- ・「かしま水を考える会」<http://www6.ocn.ne.jp/~kmkk/index.html>
- ・「鹿嶋テニス連盟」<http://kashima-tennis-renmei.com/index.html>



本誌では、これからもキラキラ人の発掘をしていきます。我こそはという方、または身近にいるという方は、ぜひまちづくり推進課までご連絡ください。たくさんのご応募お待ちしております!

## 男女共同参画の推進標語を募集します



【募集内容】男女が、性別にかかわらず地域・家庭・職場・学校などで、それぞれの個性や能力を生かして活躍している社会（男女共同参画社会）をイメージした標語を募集します。

【応募資格】市内に居住・勤務・通学している方

【応募期限】10月19日（金）（当日消印有効）

【応募方法】ホームページからの応募用紙または任意の用紙に①標語作品②住所③氏名④年齢⑤性別⑥電話番号⑦学生の場合は学校名・学年を記入し、郵送、Eメール、Fax または下記応募先へご応募下さい。

【発表】10月下旬に入賞者宛に通知します。

※入賞者は第9回鹿嶋市男女共同参画推進大会（11/3開催）で表彰・記念品を贈呈いたします。

※作品に関する権利は鹿嶋市に帰属するものとし、市が自由に使用できるものとします。

【応募先・問合せ先】

〒314-8655 鹿嶋市平井 1187-1

鹿嶋市役所まちづくり推進課

Tel:82-2911 fax:82-2915

《参考例》

◇ 考えよう これからの生きかた 過ぎしかた

◇ 男・女（ひと）が ともに尊重しあう まち

◇ 助け合う 心を持つ子 鹿嶋っ子

こちらからも  
応募できます



E-mail:machidukuri1@city.ibaraki-kashima.lg.jp

第9回 鹿嶋市男女共同参画推進大会 基調講演

## 家族のつながり、今大切なこと

～報道の現場から～

平成24年

11月3日（土）

入場無料

託児要予約

鹿嶋市まちづくり市民センター 3階講義室

12:30 ～ 開場

13:00 開会

13:30 基調講演

「みのもんたの朝ズバッ！！」

のコメントーターでお馴染みの杉尾秀哉さんが、報道の取材を通して見えた、家族や地域の絆についてお話しします。

《お問い合わせや託児のお申し込み》

鹿嶋市役所 まちづくり推進課



すぎお ひでや  
杉尾 秀哉

（TBSテレビ報道局解説・専門記者室長）  
東京大学文学部社会学科卒業後 TBS 入社。報道局配属となり、以後、報道畑一筋に活躍。「みのもんたの朝ズバッ！！」のコメントーターをはじめ、報道番組等多数出演。

# ～男女共同参画の取り組み～

## ■女性ネットワーク会議

平成16年設立。女性を中心に活動している団体が集まり、定期的な会議や先進地への視察研修などを通じ、各団体の連携と事業の充実を図り、男女共同参画社会の推進を図っています。

平成24年7月30日（月）、鹿嶋市女性ネットワーク会議は、横浜市青葉区にある「男女共同参画センター横浜北」を視察しました。防災には、災害時にすべての人が安心・安全に過ごせるよう、女性・高齢者・障がい者など常に様々な人の視点（男女共同参画の視点）に立った対策が必要です。

また、災害時も「こんなときだから我慢しろ」ではなく、「こんなときこそお互いさま」と言えるように、「お互いさま」の安心づくりを進めることが大切だと学習しました。



## ■鹿嶋市男女共同参画推進委員会

平成23年3月設置。委員10名。「鹿嶋市男女共同参画計画」の取り組み内容の協議や男女共同参画の推進に関する活動を行っています。この度創刊した男女共同参画の暮らしを目指した情報誌

「ウィング」は、本推進委員会により企画・編集したものです。



## ■『デートDV防止講座』

9月2日（日）まちづくり市民センターにおいて、高校生を対象とした『デートDV防止講座』を開催しました。デートDVとは交際相手による暴力のことで、参加者が演じる寸劇を通して、身近なデートDVについて学習しました。市内では初めての開催でしたが、「二人でいて怖いと感じるときはDVを疑う」「暴力のない関係をつくるには、互いに相手を尊重することが必要である」など、人とのよりよい関係づくりについて、改めて考える機会となり、大変好評でした。



## ◆◆◆相談窓口のご案内◆◆◆

### ◆よりそいホットライン

☎ 0120-279-338 (24H)

【相談内容】生活、仕事、DV、人間関係等あらゆる悩みの相談。  
外国語対応。通話による聞き取りが難しい方はFaxにて受付 (Fax03-3868-3811)

### ◆DV相談ナビ

☎ 0570-0-55210 (24H)

【相談内容】配偶者からの暴力被害に関する相談窓口の案内

### ◆女性プラザ男女共同参画支援室

☎ 029-233-3982 (平日9:00～17:00)

【相談内容】起業・再就職・地域・団体活動などへのチャレンジに関する相談

## ◇編集後記◇

“男女共同参画”と言われてもほとんどの方がピンとこないかも知れません。“性別はもちろん、個人個人はみな違う。違いを大切に一人ひとりが幸せをつかめる社会をつくること”と言い換えれば何となく分かるでしょうか。

そういった視点で『キラキラ人探究!』を掲載させていただきました。幸せを感じられる生活をしているキラキラ人がもっともっと溢れている社会になればどんなに素晴らしいことでしょうか。。

さあ、みんなでキラキラ鹿嶋市をつかっていきませんか! (K.T)